



## PRIMERGY BX620 S6 サーバブレード ご使用上の注意

このたびは、弊社の製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。本製品に添付されておりますマニュアル類の内容に追加および訂正事項がございましたので、ここに謹んでお詫び申し上げますとともに、マニュアルをご覧になる場合に下記に示します内容を合わせてお読みくださるようお願いいたします。

2013年7月  
富士通株式会社

### 1. 「ServerView Suite DVD V10.10.08」への更新事項

以下のマニュアルは ServerView Suite V10.10.08 DVD に含まれておりません。

- PRIMERGY BX620 S6 サーバブレード ユーザーズガイド
- PRIMERGY BX600 S3 シャーシ ハードウェアガイド
- PRIMERGY BX600 マネジメントブレード ユーザーズガイド

弊社インターネット情報ページ (<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/manual/>) に掲載された本製品のマニュアルを参照してください。

### 2. 「PRIMERGY BX620 S6 ユーザーズガイド: B7FH-6791-01」への訂正事項

#### **訂正** 「1.2 各部の名称と働き」(関連ページ:16)

太字下線部が訂正箇所です。

誤)

#### 7 CSS LED

本サーバブレードでは使用しません。

正)

#### 7 CSS LED

サーバブレードの状態を表示します。

ランプの状態	説明
点灯(Yellow)	CRU(CPU,DIMM,HDD)の Warning または Prefailure 検出時
点滅(Yellow)	CRU(CPU,DIMM,HDD)の Critical エラー検出時
消灯	CRUのエラーがない状態

#### **訂正** 「3.2.16 Memory Status サブメニュー」(関連ページ:P.85)

「3.2.16 Memory Status サブメニュー」の表について、下表の記述に読み替えてください。太字下線部が訂正箇所です。

項目	設定値	説明
CPU1:		
DIMM 1A	•Enabled(変更禁止)	メモリスロットに搭載されたメモリを使用可能にするかどうかの設定です。 POST 中に異常または故障と判断された場合に設定値が「Disabled」または「Failed」に切り替わります。「Disabled」または「Failed」と表示された場合は、メモリを交換後「Enabled」に変更してください。 <b>メモリが未搭載のメモリスロットは「Empty」が表示されます。</b>
DIMM 2A		
DIMM 1B		
DIMM 2B		
DIMM 1C		
DIMM 2C		
CPU2:		
DIMM 1D	•Enabled(変更禁止)	メモリスロットに搭載されたメモリを使用可能にするかどうかの設定です。 POST 中に異常または故障と判断された場合に設定値が「Disabled」または「Failed」に切り替わります。「Disabled」または「Failed」と表示された場合は、メモリを交換後「Enabled」に変更してください。 <b>メモリが未搭載のメモリスロットは「Empty」が表示されます。</b>
DIMM 2D		
DIMM 1E		
DIMM 2E		
DIMM 1F		
DIMM 2F		

**訂正** 「3.2.19 LAN Settings サブメニュー」(関連ページ:P.88)

「3.2.19 LAN Settings サブメニュー」の表について、下表の記述に読み替えてください。太字下線部が訂正箇所です。

項目	設定値	説明
Management LAN	・Enabled(変更禁止)	リモートマネジメントコントローラがLANポートを使用するかどうかの設定です。
Management LAN Port	・ <b>LAN 1</b> ・ <b>LAN 2(ご購入時)</b> [注]	リモートマネジメントコントローラが使用する LAN ポートの設定です。 この項目は「Management LAN」が「Enabled」に設定されている場合のみ表示されます。
DHCP	・Disabled ・Enabled(ご購入時)	「Enabled」に設定すると、リモートマネジメントコントローラが使用する LAN ポートのネットワークの設定を DHCP サーバから取得します。DHCP サーバから取得する場合、「Local IP Address」「Subnet Mask」「Gateway Address」の設定は必要ありません。 「Disabled」に設定した場合は IP アドレスの設定が必要になります。
Local IP Address	[nnn.nnn.nnn.nnn]	リモートマネジメントコントローラが使用する LAN ポートの IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを入力します。
Subnet Mask	[nnn.nnn.nnn.nnn]	
Gateway Address	[nnn.nnn.nnn.nnn]	
VLAN ID Tagging	・Disabled ・ <b>Enabled(ご購入時)</b>	<b>リモートマネジメントコントローラが Tag 付 VLAN のパケットのみを受け付けるかどうかの設定です。</b>
VLAN ID	・ <b>0~4094</b> ・ <b>0(ご購入時)</b>	<b>VLAN ID を設定します。</b>
VLAN Priority	・ <b>0~7</b> ・ <b>0(ご購入時)</b>	<b>VLAN Priority を設定します。</b>

注: 設定値は、工場出荷試験時の構成、および搭載シャーシの構成により異なります。運用前に、必ず設定内容をご確認いただき、ご使用環境に合わせて再設定してください。

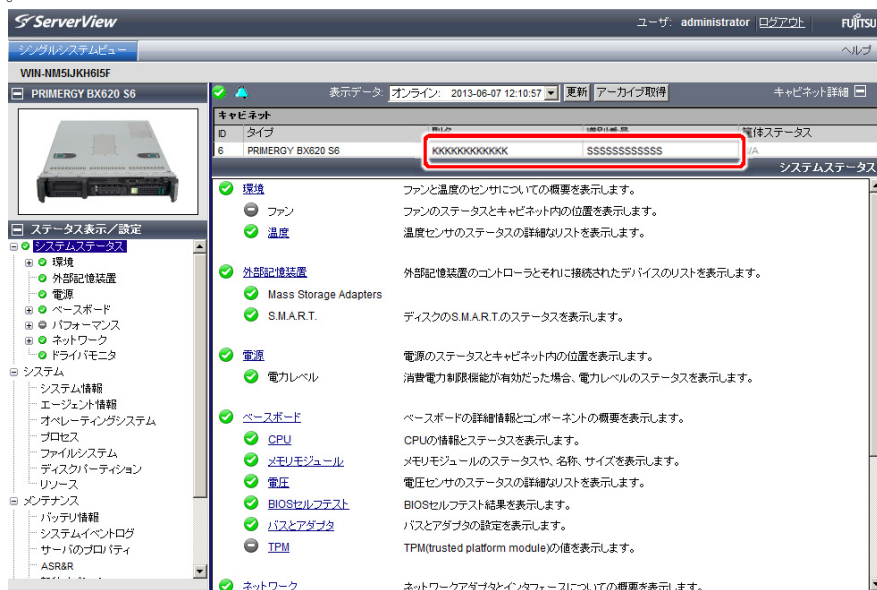
また、本設定は該当 LAN ポートがリンクアップしない場合、他方のポートに自動的に設定を変更します。

ご考慮の上、ネットワークを設計してください。

LAN スイッチブレードの保守後なども、必ず本設定を確認し、必要に応じて変更してください。

### 3. ServerView Operation Manager で表示される装置情報について

本製品の仕様により ServerView Operation Manager では、装置情報(型名/識別番号)は表示されない場合がありますが、問題ではありません。



以上